Vol.81　Hmp5↓スケールの基礎練習

では、『10 分トレ』vol.81、始めていきましょう。

今回は、マイナーキーのツー・ファイブ(II－V)に対応する為の基礎フレーズを練習します。

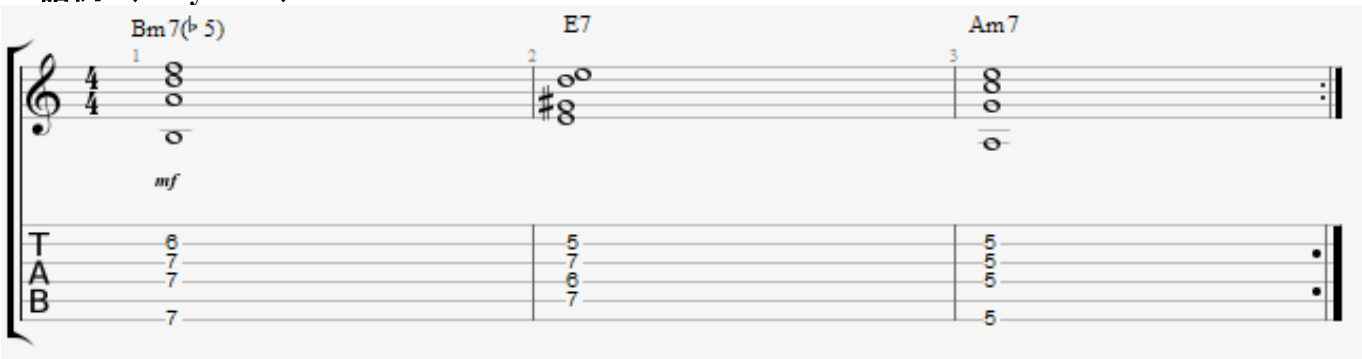
メジャーキーのツー・ファイブでは、通常、Ｖ 7 上でスケールチェンジを行う必要がありませんが、マイナーキーのＶ 7 上ではスケールを変化させるのが普通ですね。
(※この辺りの基本は【教科書】の「マイナーキーの解説」を参考にしてください)

この場合、Ｖ 7 上では、広く考えるとスケールの選択肢がいくつか出てきますが、一般的な楽曲であれば、ハーモニックマイナーから成り立つ「ハーモニックマイナー・P5th・ビロウ・スケール」を使うのが普通です。
(※僕の一連のテキストでは、基本的には Hmp5↓と略しています)

この変化を基本として、その動きに慣れていこう、と言うのが今回の趣旨です。

ではまず、バックに想定するコード進行は以下になります。

譜例 1、key=Am、Ⅱ－Ⅴ－Ⅰ



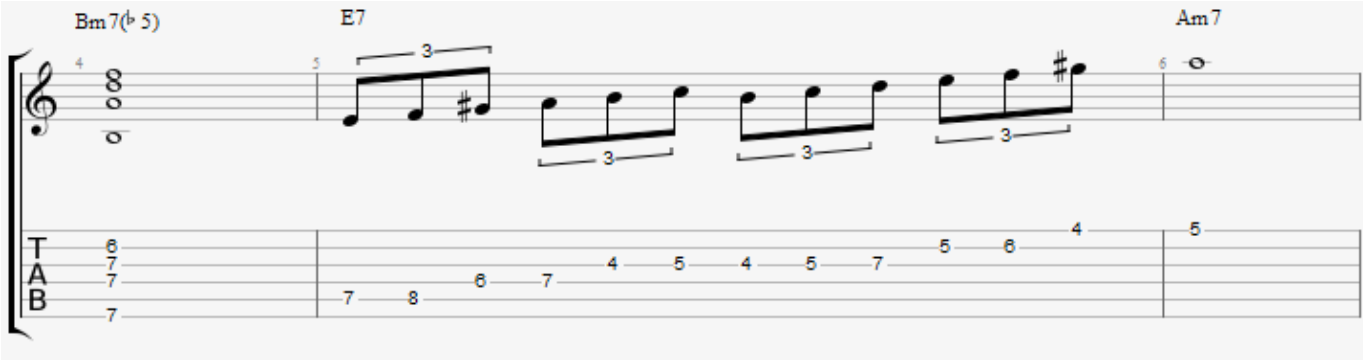
この内、Bm7(♭5)上では普通にコードを弾き、E7 上では EHamp5↓(＝A ハーモニックマイナー)を使い、Am7 のコード・トーンに解決します。

実際の演奏では、Bm7(♭5)と Am7 上でもフレーズを弾きますが、ここでのトレーニングとしては、EHamp5↓スケールを使うだけになりますね。

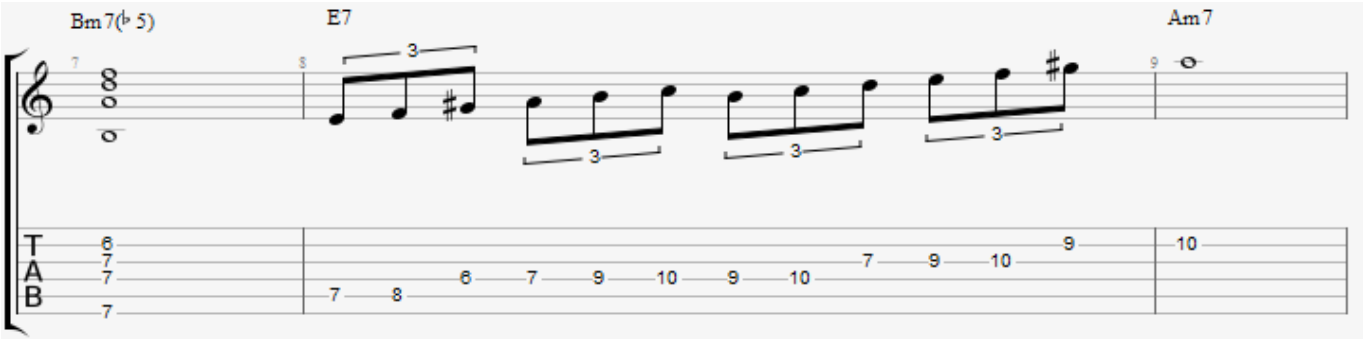
それでは譜例を見ていきましょう。

譜例 2

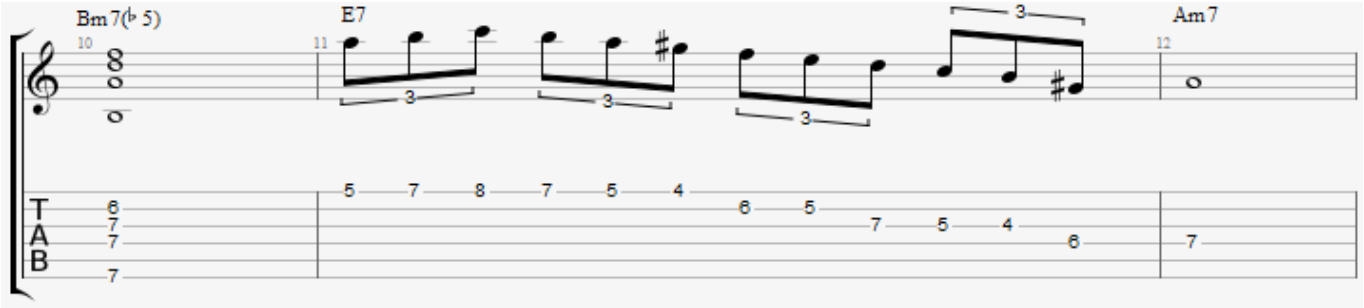
Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved



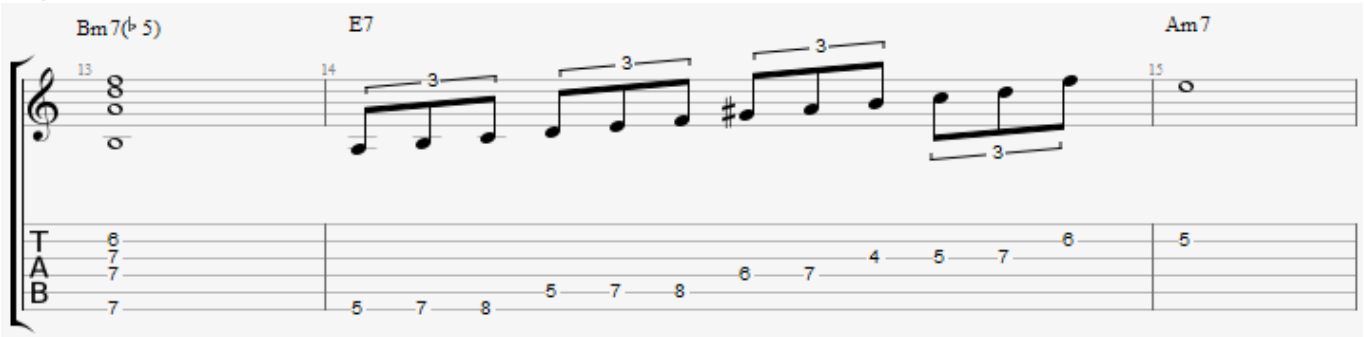
譜例 3



譜例 4



譜例 5



これらの譜例では、ほぼ規則的な動きのみにしてありますが、ポジション(音の配置、並び)に慣れてきたら自由にフレーズを作ってみて下さい。

基本的には、解決したい音に向かって音が進むように作ると良いでしょう。

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

では、今回は以上になります。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved